

令和7年度 児童福祉司・市町職員等キャリアアップ研修(第5回)開催要項

1 目 的

児童福祉司や市町職員等が児童虐待防止対策に関わる上で必要とされる知識やケースワーク技法、ケースワークマネジメント技法等を習得することを目的に開催します。

発達障害・愛着障害について、現場で正しくこどもを理解し、こどもに合った支援をする「愛情の器」モデルに基づく愛着修復プログラムを学んでみませんか？

2 実施主体 山口県

3 実施機関 社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

4 対 象 者

児童相談所の児童福祉司、児童心理司、市町担当職員(児童虐待防止対策に関わる部署)等

5 定 員 30人

6 日程、内容、演題及び講師

開催日	時 間	演 題 ・ 講 師	
11 月 21 日 (金)	13:00～13:25	受 付	
	13:25～13:30	開 会	開講・オリエンテーション
	13:30～16:30	講 義 ・ 演 習	「愛着障害と発達障害の理解と愛着の問題への支援」 講師：和歌山大学教育学部 教授 米澤 好史 氏
	16:30～16:40	閉 会	閉講・アンケート記入

7 会 場 オンライン(所属に zoom ミーティング ID パスワードを送ります) YM f g 維新セミナーパーク 一般研修棟 研修室201

8 受 講 料 無料

9 申込手続

(1) 申込方法

「山口県社会福祉協議会福祉研修センター」のホームページ (<https://yg-fkc.com/>) からマイページにログインし、該当研修の申込フォームからお申し込みください。
※事前に所属単位での「事業者登録」が必要です。(既に登録済みの場合は不要)

(2) 申込受付期間

令和7年10月17日(金) ～ 11月7日(金)

(3) 受講決定

受付期間終了後に(1)で登録されたアドレスにメールでお知らせします。
定員超過等でやむを得ずお断りする場合もメールでお知らせします。
なお、申し込み状況はマイページ内の「研修申込状況」で確認できます。

10 食 事

YMfg 維新セミナーパークに来られる方は、昼食は各自で準備するか、併設の食堂を利用してください。

11 個人情報の取扱い

申込フォームに記載された個人情報は、研修会の運営管理のみに使用します。

12 そ の 他

- (1) 自然災害等のやむを得ない事由により研修を開催できない場合は、前日の午後3時までにHP (<https://yg-fkc.com/>) に記載しますので、前日に必ずホームページを確認してください。
- (2) 欠席される場合は、研修前日までに必ず連絡してください。
- (3) 研修当日に、発熱や体調が悪い場合は、研修への参加を控えてください。
- (4) 遅刻する場合は、速やかに連絡してください。
- (5) 研修当日は、各自でマスクを持参してください。

13 申込・問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 福祉研修部(福祉研修センター)
担当：伊藤
〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (YMfg維新セミナーパーク内)
TEL：083-987-0123 FAX：083-987-0124



14 講師プロフィール

和歌山大学教育学部 教授 米澤 好史 氏

学校心理士スーパーバイザー・上級教育カウンセラー・臨床発達心理士スーパーバイザー・ガイダンスカウンセラー・スーパーバイザー。わかりやすく役に立つ講演多数（発達支援・学校教育・学習指導・青少年育成・子育て等）。こどもの特性理解とその学習支援・発達支援・行動支援・認知支援のコンサルテーション、スーパーヴィジョン、指導・支援への助言を実施。

❶愛着障害（発達障害と混同されやすい）・発達障害（ADHD・ASD・LD等）・攻撃性の問題（いじめ・暴力）への支援（パニック的攻撃等）・いじめ、不登校支援等の発達支援、親子関係支援（愛着〔アタッチメント〕の修復等）、子育て支援、教育相談・発達相談・生徒指導のコンサルテーションとそのあり方の分析をする。

❷学習者の意欲や学習障害を含む様々な学習診断と学習指導、授業づくり、「生きる力」を養う「心の教育」のあり方の分析をする。

❸こころの支援（愛情の器モデル支援・居場所支援・認知－感情－行動支援等）の実践とコンサルテーション及びそのあり方について分析、考察する。

❹人間の理解・記憶・思考・学習・感情・リスク認知等のメカニズムを認知心理学的手法を用いて解明し、日常的認知活動の仕組み・エラーとその意味を分析する。

❺自己理解・他者理解・人間関係等の臨床的問題、コミュニケーション支援、児童・青少年の行動問題（問題行動）、精神保健上の問題、精神疾患等、具体的・実践的・臨床的課題への対応について分析する。